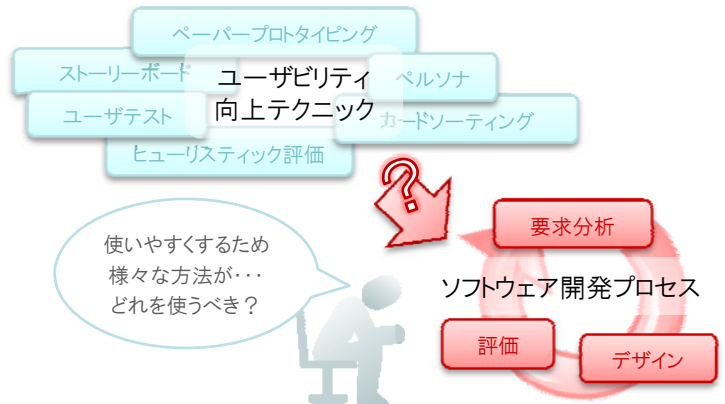


# 研究紹介： ユーザビリティ向上テクニックのソフトウェア開発プロセスへの融合

## 研究の背景

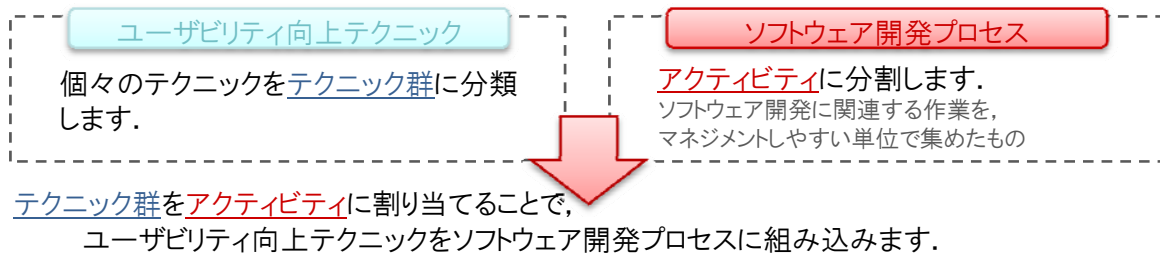
ソフトウェアのユーザビリティ(使いやすさ)を向上するために、さまざまなテクニックが提案されています。しかし、これら多くのテクニックをソフトウェア開発者が熟知することは困難です。

そのため、ソフトウェア開発において、どのテクニックをいつ用いるかを適切に判断することができません。

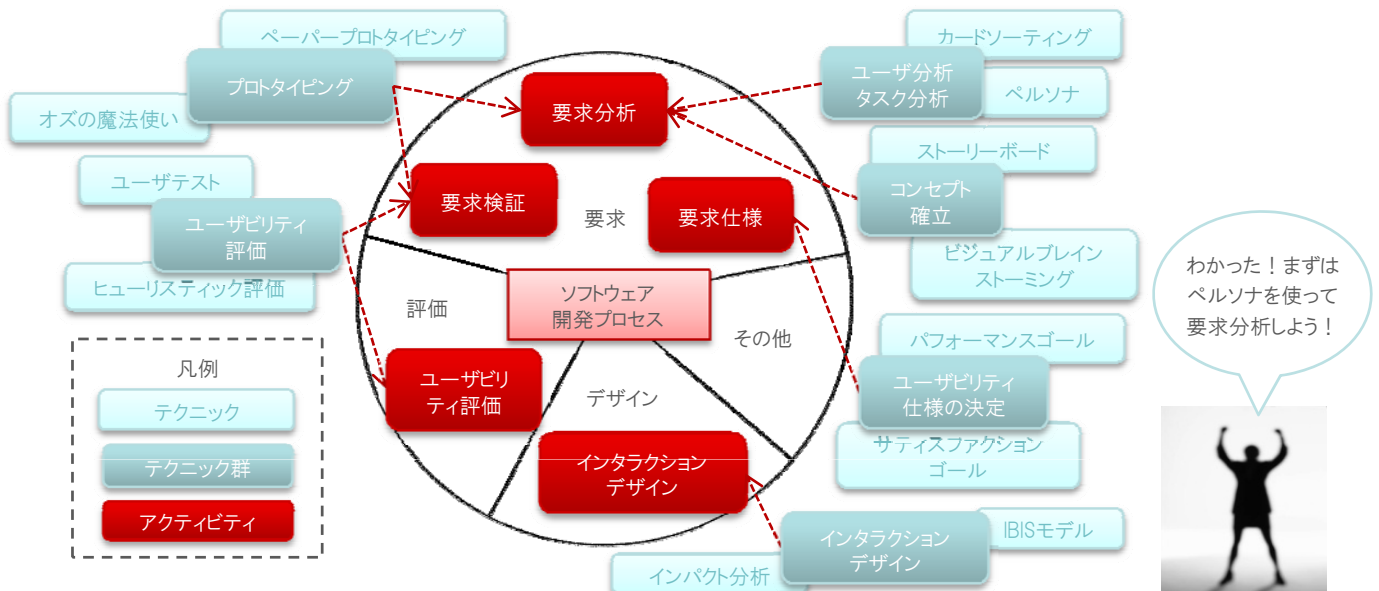


## 方法

ソフトウェア開発者に対して、ユーザビリティ向上のために、ソフトウェア開発プロセスのどこで / どのテクニックを実践できるのかを示します。



テクニック群をアクティビティに割り当てることで、ユーザビリティ向上テクニックをソフトウェア開発プロセスに組み込みます。



## 期待される効果

ソフトウェア開発者に対して、現在の開発フェーズで利用可能なユーザビリティ向上テクニックを示すことにより、成果物のユーザビリティ向上を意識して開発をさせることが容易になります。

